

## 「止められるか、偽造医薬品と不正流通」

## 2018.10.19 [FRI]

13:00-17:00 (技術交流会 17:15 ~ ) ※受付開始時間 12:40

大阪大学中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール 大阪市北区中之島4-3-53

主 催:一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会

■ 定 員: 100 名(先着順)

■参加費: 参 加 費(1名) 15,000円(技術交流会参加代含む:研究会会員は12,000円となります。)

(技術交流会不参加:13,000円 研究会会員は10,000円となります。)

■ ポスター出展参加: 偽造防止技術の紹介等のポスター出展を募集します。

(ポスター出展の費用は無料です、展示・説明等1名のフォーラム参加をお願いします。)

当会にて、出展内容の確認をさせていただきます。

ポスター展示希望の方は事務局までお問い合わせください。

■ お申し込み方法: 本フォーラムへの参加は事前登録が必要となります。

下記手順で、当会ホームページより「申し込みフォーマット」をダウンロードの上、必要事項を御記入頂き、下記「第6回参加受付」のアドレスにご送信下さい。

登録完了となり次第、登録完了メールを送信させて頂きます。

当会ホームページ( URL: http://www.secure-design.jp/ )を開きます

HOME画面で、「conference」をクリック

「医薬品セキュティ研究会主催フォーラム」をクリック

「第6回イセケンフォーラム申し込みフォーマット」をクリック

申し込みフォーマットがダウンロードされます

必要事項を御記載の上、第6回参加受付( E-mail: info@secure-design.jp )へ送信

登録完了メールが届きます

■ 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 フォーラム事務局

(フォーラムに関する問い合わせ先)

E-mail: info@secure-design.ip

URL. http://www.secure-design.jp/

■後 援: 金沢大学医薬保健研究域国際保健薬学研究室

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科メディークウォリティ セキュリティ講座

## 第6回フォーラム開催に向けて

一般社団法人・医薬品セキュリティ研究会は、2013年3月に開催されました日本薬学会のシンポジウムを契機として設立されました。その目的は、日本及び世界の偽造医薬品に関連する情報分析、偽造対策技術を有する企業、大学からの最新の情報、公的セクター、製薬企業などの偽造医薬品対策の体制を紹介し、オープンに議論する場を提供することです。インターネットの普及に伴い、消費者、患者・医療関係者が偽造医薬品など不正な医薬品に接触するリスクが高まっています。偽造品、盗難品、水増し品など品質が担保できない犯罪性を帯びた不正医薬品や正規の医薬品であっても流通過程での管理が十分ではない品質不良品がインターネット経由で国境を越えて侵入し、流通するようになってきています。それらに対して、偽造医薬品及び防止技術の情報収集・防止対策などの社内体制の整備、オンラインでの偽造医薬品販売阻止も含めた国内外の公民の組織との連携など、多面的な対策立案・遂行のために強力な取り組みを模索しつつ立ち上がらなければなりません。本研究会ではこれらの紹介やシーズとニーズのマッチングを目指して、設立以来毎年フォーラムを開催し、本研究会ではこれらの紹介やシーズとニーズのマッチングを目指して、設立以来毎年フォーラムを開催し、本日によりました。

今回、「止められるか、偽造医薬品と不正流通」と題して偽造医薬品による犯罪に対する国際的取締りの現状、製薬企業の取組、世界の偽造医薬品対策に関する国際会議参加報告、偽造薬に対抗する認証技術、固体識別技術、印刷技術などを紹介する第6回フォーラムを10月19日に開催いたします。

最新の情報を講師の方々にご紹介いただくととともに、和やかな技術交流の場も予定しております。関係各位のご参加 積極的なご支援を何卒よろしくお願いいたします。

> 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 代表理事 木村 和子

## PROGRAM

13:00~13:05

開会の挨拶

木村和子 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 代表理事

13:05~13:50

講演 1 『日本におけるオペレーション・パンゲア実施概況』

青山 義弘 / 警察庁生活安全局生活経済対策管理官付 警視

13:50~14:25

講演 2 『製薬企業における偽造医薬品への取組み』

大箸 義章 / 中外製薬株式会社 信頼性保証ユニット長兼 医薬安全性本部長

14:25~14:45

講演 3 『Medicine Quality & Public Health (MQPH)会議参加報告等』

木村和子 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 代表理事

14:45~15:00

休 憩

15:00~15:10

< 前半のご講演に対する質疑応答 >

15:10~15:45

諸演 4 『印刷物を対象とした人工物メトリクスを利用する認証技術(SAMP)の紹介』

牧野 智成 / シヤチハタ株式会社 新規事業部 部長

15:45~16:20

講演 5 『既存バーコードによる真贋判定と個体識別技術』

嶋村 高志 / 凸版印刷株式会社 情報コミュニケーション事業部セキュアビジネスセンターセキュア開発本部 係長

16:20~16:55

講演 5 『錠剤印刷技術の進化~偽薬対策への貢献の可能性~』

今井 聖 / フロイント産業 機械本部 副本部長

17:15~19:00

技術交流会 < 2階 カフェテリア >



大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホール

大阪市北区中之島4-3-53

http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php